

障害者も健文者も、気軽に声を掛け合うような社会にならないと、

さんいるんですよ。

ヒジキ — 房州おふくろの味

見つめてみよう覗てみよう

視覚障害者といつても、目の見えない普通の人という接し方をしないといけないです。特別な扱いをするんじゃないで、みんなと一緒にやりましょう、ということなんですよ。

こういうボランティアをやってみたいという人は、もつとたくさんいるんじゃないですか。ただ、視覚障害者のみなさんから要望がないと、私たちボランティアも生かされないんですよ。行政から電話が来て自分の都合が合えばボランティアに出かけることになります。

私たちガイドヘルパーの仲間が増えたほしいですね。需要はたくさんあるはずなんですよ。だけど、うちの家族には障害者はいません。という顔をしたり、相談したくてもどこに相談したらいいのか分からぬ。みんなが集まればもつと情報も生まれると思うんです。私はこの報も生まれると思うんです。私はこ

んなことで困っているとか、こうしたらうまくいったなどの情報交換が必要なんですかね。いまはまだそういう場がないんです。

私たちの活動は、視覚障害者だけでなく車椅子やお年寄り、知的障害者の人にも同じように応用できると思うんですよ。まあ、とりあえず一步踏み出したということでしょう。

もつとガイドヘルパーの仲間が増えたほしいですね。需要はたくさんあるはずなんですよ。だけど、うちの家族には障害者はいません。という顔をしたり、相談したくてもどこに相談したらいいのか分からぬ。みんなが集まればもつと情報も生まれると思うんです。私はこの報も生まれると思うんです。私はこ

に声を掛け合うような社会にならないと。まだいろいろな工夫が必要なんです(表紙に登場したみんなの話をまとめたものであります)。



▲春を告げるヒジキ刈り



市内あちこちの海辺で春を告げるヒジキ刈りが行われている。

ヒジキはホンダワラ属の海藻で、岩礁の潮間帯に絨毯を敷いたように生育する。体は20~120cmくらいで、岩盤に付着する根から細長い茎と小枝が伸び、根元の方には葉が出来る。小枝のなかには中空で紡錘形に変化したものがありこれで浮力を保っている。ヒジキの生長は秋から冬はゆっくりで春から初夏に著しく伸長する。まだ柔らかい春のうちに、大潮を選んで

刈り取りが行われる。夏になると外に次のような簡単な方法もある。
 ① 良く研いだ鎌で刈り取り、根から引き抜かないようにする。
 ② 刈り取りの時、残した根っこを踏まないよう気をつける。
 ③ 付着場所で競争種となるウミトラノオを取り除く。

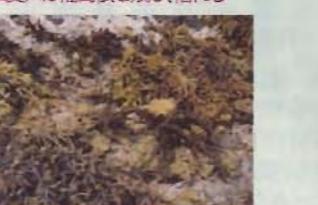
最近は、韓国産に押されて値が出ないようであるが、太くて良く伸びた房州産のヒジキは柔らかく質が良いことで定評がある。マンニットなどうまみ成分が多く、食物繊維やカルシウム・鉄分にも富んでいる。房州で、古くからおふくろの味として親しまれてきた健康食品「ヒジキ」をもつと見直してはいかが。(小池康之)



▲岩礁の潮間帯に絨毯を敷いたように生育する



▲夏には茎葉を残し、枯れる



▲ウミトラノオと競合



▼研修では外に出てガイドヘルパーを実際に体験

だん暖たてやま

4

広報/たてやま

平成11年4月号(15日発行) No.577

●4月1日の人口/総人口 52,408(△354)
発行/館山市秘書広報課 〒294-8601 館山市北条1145-1 男25,161(△193) 女27,247(△161) 世帯数20,385(△56)
() 内は前月比



市民

安房で初のガイドヘルパーになったみなさん

第16回 岩崎巴人展

今月24日(土)から、市立博物館で「第16回岩崎巴人展」を開催します。市内在住の水墨画家岩崎巴人作品を、初公開の作品を含んで約30点展示。

今回は作品のほか、作品に見られる禅的な表現の元となった、同画伯のコレクションの数々を併せて紹介します。岩崎巴人の世界をお楽しみください。

期 間 4月24日(土)~5月23日(日)
開館時間 午前9時~午後4時30分
入館料 小・中学生80円 高校・一般150円
休館日 毎週月曜日 *ただし、5月3日(月)は開館し、5月6日(木)は休館。
問合せ 市立博物館 ☎23-5212

安房で初のガイドヘルパーになつたみなさん。県視覚障害者福祉協会(室岡正司会長)主催による「ガイドヘルパー研修会」が先月26日、館山市コミュニティセンターで行われた。研修会には、主婦ら20人が参加。受講者らは、目の不自由な人の介添えをするガイドヘルパーとして同協会に正式に登録された。このうちの約半数の人が表紙に登場。

刈り取りが行われる。夏になると、毎年根を残し、枯れて消失するため、数センチになつた体は殆ど目立たなくなる。

ヒジキを増殖するには、移植以外に次のような簡単な方法もある。
 ① 良く研いだ鎌で刈り取り、根から引き抜かないようにする。
 ② 刈り取りの時、残した根っこを踏まないよう気をつける。
 ③ 付着場所で競争種となるウミトラノオを取り除く。

